

第2回 いわき市土木審議会 議事録

1. 開催年月日	令和8年3月17日 (火)									
2. 開催時間	午前 10時 00分									
3. 閉会時間	午前 11時 50分									
4. 会場	いわき市役所 3階 第3会議室									
5. 委員の定数	15名									
委員の氏名	開会時		中途		委員の氏名	開会時		中途		
	出席	欠席	出席	欠席		出席	欠席	出席	欠席	
飯塚 修一 (イヅカ シュウイチ)	○		○		高荒 智子 (タカアラ トモコ)	○		○		
小沼 郁互 (オノマ フミノブ)	○		○		高田 浩一 (タカダ コウイチ)	○		○		
河合 伸 (カワイ シン)	○		○		立原 めぐみ (タチハラ メグミ)	○		○		
菅野 輝義 (カンノ テルヨシ)	○		○		原田 正光 (ハラダ マサミツ)	○		○		
栗田 豊己 (クリタ トヨキ)	○		○		深谷 阿津子 (フカヤ アツコ)	○		○		
紺野 琴水 (コンノ コトミ)	○		○		藤澤 元 (フジサワ ハジメ)	○		○		
齋藤 七重 (サイトウ ナナエ)	○		○		門馬 円香 (モンマ マドカ)	○		○		
佐藤 亮介 (サトウ リョウスケ)	○		○		計	15	0	15	0	
6. いわき市土木部										
氏名	開会時		中途		氏名	開会時		中途		
	出席	欠席	出席	欠席		出席	欠席	出席	欠席	
土木部長 市毛 芳幸	○		○		土木政策課 大平 美也子	○		○		
土木部次長 渡邊 直	○		○		土木政策課 秋元 洋平	○		○		
土木部次長 小松 光彦	○		○		土木政策課 加藤 雅俊	○		○		
土木政策課長 矢島 貴史	○		○		土木政策課 宇内 大樹	○		○		
土木政策課主幹 服部 克典	○		○							
土木政策課係長 進藤 淳平	○		○							
土木政策課係長 齊藤 貴広	○		○		計	11	0	11	0	
7. 議事及び可否										
						可否	摘要			
(1) 会議開催形式等について						可	事務局(案)のとおり、一部議事(重要路線の選定方針)は非公開			
(2) 報告										
・「いわき市道路事業基本方針(素案)」に対するパブリックコメントの実施結果						—				
(3) 説明										
・諮問理由						可				
・数字で見るいわき市の道路事情						可				
・重要路線の選定方針						可				
8. 議事経過										
(別紙のとおり)										

第2回いわき市土木審議会 議事録

- 日 時 令和8年3月17日(火) 午前10時00分～午前11時50分
- 場 所 いわき市役所 3階 第3会議室
- 出席者 1 内田市長(諮問終了後退席)

2 委員

(出席：15名)

飯塚 修一、小沼 郁互、河合 伸、菅野 輝義、
栗田 豊己、紺野 琴水、齋藤 七重、佐藤 亮介、
高荒 智子、高田 浩一、立原 めぐみ、原田 正光
深谷 阿津子、藤澤 元、門馬 円香

(欠席：0名)

※五十音順・敬称略

3 事務局

・土木部

市毛部長、渡邊次長、小松次長

・土木政策課

矢島課長、服部主幹兼課長補佐、齋藤主任技査兼政策係長、
進藤主任技査兼企画調査係長、大平主査、秋元技査、
加藤技術主任、宇内技術主任

- 配布資料
 - ・次第
 - ・いわき市土木審議会委員名簿
 - ・諮問書(写)
 - ・説明資料

1 開会

2 市長挨拶

3 諮問

内田市長から土木審議会に諮問がなされ、審議会を代表して、河合会長が諮問書を受け取った。

4 議事

(1) 会議開催形式等について

重要路線の選定方針については一部非公開とすることとした。

(2) 報告

・「いわき市道路事業基本方針（素案）」に対するパブリックコメントの実施結果

事務局からの説明後、次の意見があげられた。

（委員）

街灯や道路上の LED 化に関連して、道路の利用者として明るい方が利用しやすく歩きやすいが、そういった光が農作物や生態系にとっては明るすぎて悪影響を及ぼす場合がある。

市民意見に対する市の考えの中に「多角的な視点で施策等を展開していく」と書かれているので、この視点に環境や農作物の視点を加えて施策を検討してもらいたい。

(3) 説明

・諮問理由

事務局からの説明後、委員からの質疑はなし。

・数字で見るといわき市の道路事情

事務局からの説明後、次の質疑応答を行った。

（委員）

「道路パトロールスタッフの平均年齢上昇」は課題なのか。課題としていることに少し違和感がある。

（事務局）

現在のスタッフについては、会計年度任用職員として任用しているが、募集を行っても新たな採用が困難な状況にあるため、継続雇用を行っている。しかし、将来的には現行体制の維持が困難となるため、担い手の確保、将来的なパトロール体制の構築は、解決すべき課題として考えている。

（委員）

民間企業では新卒社員の基本給を上げているが、物価上昇といった経済状況などを考慮して労働条件を変えなければ、若い世代や担い手を確保することはできないままだと思う。それであれば、知見をもっている現在のパトロールスタッフを大事にする、活躍できる仕組みをつくる方がよいのではないか。

（事務局）

人材や職員の考え方にもつながるご意見なので、土木行政以外のことも含めて今後話を広げていければよいと思う。

・重要路線の選定方針

議事 4(1)に基づき、当該議事に係る発言内容は、非公開としております。

5 その他

○ 次回の審議会について（予定）

- ・ 内 容 「重要路線の選定方針」の審議
諮問案件の事務局説明
- ・ 日 時 令和8年7月

6 閉会

以上